

# AIR FLIGHT LITE MID "OLYMPIC"

バルセロナオリンピックで躍動した  
USA代表チームカラーに染まるフライト系バッシュ

## ORIGIN STORY

シュータンに刺しゅうされる逆三角形のFLIGHTロゴが印象的な、1992年生まれの軽量バッシュ。ガードポジション用に開発されたフライト系バッシュのハイエンドモデルで、フライトライトとしては2代目のプロダクトにあたり、復刻版では“エアフライトライト2”とも呼ばれている。画像のモデルはオリジナルのミッドカットで、当時はハイカットも発売されていた。ホワイトをベースにレッドとネイビー、そしてゴールドのポイントカラーを配した画像のモデルは1992年のバルセロナオリンピックに参加した“ドリームチーム”用にデザインされたもの。インラインカラーのエアフライトはスコッティ・ピッペンがシグニチャーモデルというプロモーションが行われていたが、ドリームチームではピッペンとクリス・マリンがオリンピックカラーのフライトライトを着用。ドリームチームは出場した全試合で100得点以上を稼ぎ出し、見事金メダルを手にしている。

## REVIVAL & BEYOND

2代目のフライトライトは1992年のNBAを象徴するバッシュのひとつであり、ナイキの歴史を語る上でも欠かせないプロダクトだ。FORCE系のバッシュと比べると比較的シンプルなルックスであり、1990年代特有のハイテク感に欠けるかもしれないが、これまで度々復刻されている事実はフライトライト2の人気を裏付けるものだろう。最近では2014年にハイカットが復刻され、2008年にはローカットモデルもラインナップ。現代のハイテクバッシュと比べ、フラットで柔らかい履き心地のソールは街履きスニーカーにも適する特性と言える。ただ、復刻モデルの多くがカジュアル用にアレンジしたカラーに染まり、1990年代のバッシュらしさを醸し出すバリエーションが足りないのは残念。特にここで紹介するオリンピックカラーは、同じバルセロナオリンピックでデビューしたAJ7と並ぶ名作であり、多くのファンが復刻を待ち望んでいるに違いない。



AIR FLIGHT LITE MID "OLYMPIC"  
Release year: 1992  
Style code: 130159-140  
資料提供: Kicks

